

大学・高専機能強化支援事業
(高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援)【支援2大学】
事業概要

令和5年7月時点

選定年度	令和5年度	学校コード	F113110102791
大学名	一橋大学	設置区分	国立
学校種	大学	都道府県	東京都
申請形態	研究科等の設置・増員（一般枠）		

1.事業概要

データサイエンスの社会への本格導入が進み、データサイエンスの数理的知識だけでなく、それが活用される対象としての社会に対する幅広く深い理解が求められるようになった。一橋大学は、社会科学とデータサイエンスの融合領域である「ソーシャル・データサイエンス」を修得した高度人材育成のため、入学定員7名、収容定員21名からなる大学院ソーシャル・データサイエンス研究科博士課程を令和7年4月に開設することを構想している。社会科学とデータサイエンスに対する高度な専門的知識に加え、**研究開発マネジメント、責任ある科学技術・イノベーション**を学び、幅広い産学官連携による**社会課題解決・共同研究**を通じ、最先端の**研究と人材育成のリーダーシップ**を担う人材の輩出を目指す。また、**社会人・連携大学・高専**への科目提供、**初中等教育向けコンテンツ作成**によるデータサイエンス教育の普及と底上げを目指す。

2.基本情報

大学全体の収容定員数等の変化（予定）

		博士課程	修士課程	大学院計	学士課程
大学全体の情報系組織の収容定員	増員前	0	42	42	60
	増員後	21	72	93	60
	増分	21	30	51	0
大学の全組織の収容定員	増員前	414	904	1,318	
	増員後	435	934	1,369	
	増分	21	30	51	
情報系組織の収容定員の占める割合	増員前	0.0%	4.6%	3.2%	
	増員後	4.8%	7.7%	6.8%	
	増分	4.8%	3.1%	3.6%	

※正規課程の人数

※令和5年5月1日時点

改組・増員前の組織情報

課程	組織名		入学定員	収容定員	改組時期・内容
博士	情報系				
		計	0	0	
	情報系以外				
		計	0	0	
修士	情報系	ソーシャル・データサイエンス研究科ソーシャル・データサイエンス専攻	21	42	R9増員
		計	21	42	
	情報系以外				
		計	0	0	
学士	情報系	ソーシャル・データサイエンス学部 ソーシャル・データサイエンス学科	60	240	
		計	60	240	
	情報系以外				
		計	0	0	

※情報系組織の改組・増員に関わる組織のみを記入。コース等で実施の場合はコース等単位で記入。

※学士の入学定員には編入学定員を含む。

改組・増員後の組織情報（予定）

課程	組織名		入学定員	収容定員	改組時期・内容	所在地
博士	情報系	ソーシャル・データサイエンス研究科ソーシャル・データサイエンス専攻	7	21	R7設置	東京都国立市
		計	7	21		
		改組前との差	7	21		
	情報系以外					
		計	0	0		
		改組前との差	0	0		
修士	情報系	ソーシャル・データサイエンス研究科ソーシャル・データサイエンス専攻	36	72	R9増員	東京都国立市
		計	36	72		
		改組前との差	15	30		
	情報系以外					
		計	0	0		
		改組前との差	0	0		
学士	情報系	ソーシャル・データサイエンス学部 ソーシャル・データサイエンス学科	60	240		
		計	60	240		
		改組前との差	0	0		
	情報系以外					
		計	0	0		
		改組前との差	0	0		

改組・増員後の情報系組織の学位分野（予定）

課程	組織名	学位分野（主なもの6つまで）					
博士	ソーシャル・データサイエンス研究科ソーシャル・データサイエンス専攻（仮称）	工学関係	経済学関係				
修士	ソーシャル・データサイエンス研究科ソーシャル・データサイエンス専攻	工学関係	経済学関係				
学士							



改組内容：研究科等の設置・増員

情報系組織名：<修士> ソーシャル・データサイエンス研究科 ソーシャル・データサイエンス専攻

<博士> ソーシャル・データサイエンス研究科 ソーシャル・データサイエンス専攻 (仮称)

情報系組織の入学定員：<修士> 【R9増員】改組前21名 → 改組後36名 <博士> 【R7新設】改組後7名

所在地：東京都国立市

大学院ソーシャル・データサイエンス研究科の拡充

- 地域社会、地域企業、一橋大学の教員や大学院生がソーシャル・データサイエンスを軸に連携し、一橋大学を中核とした課題把握・人材育成・社会実装を一気通貫で行う場を形成するとともに、その成果を社会実装につなげる。
- 研究テーマは地域社会や地域企業から提供を受け、その成果を社会実装する。また、新設する博士課程や既存の修士課程以外にも地域社会・他大学・高等専門学校等が参加できる教育プログラムを拡充し、人材育成の裾野も広げる。初中等教育向けのソーシャル・データサイエンス教材を作成・普及する。

